

(特非) 日本エコツーリズムセンター

サステイナブルツーリズム国際認証制度の 日本導入・普及について

イベントの 延べ参加者数	100人
助成活動がメディア に掲載された回数	2回
活動の全体目標 に対する達成度	65%



尾瀬・片品フォーラム開催風景

◆成果と工夫したポイント

- 成果
・GSTCトレーナーを3人育成(国内初)
・フォーラム開催を機に基準を活かしたモデル地域づくりへの取り組みが始動。
・国際認証の手引き(尾瀬・片品フォーラム報告書)の作成。
- 工夫
“地域活性化のための国際認証”としたことで、必要性をより感じてもらえるようになった。

課 題

- ・国内の環境配慮型旅行(ST)は、共通基準がないため玉石混淆。
- ・自然環境の保全と活用の両立には、国際基準に準拠したSTの普及が有効だが、取組みがない。

活動内容

- ・国際基準に関する資料翻訳(用語解説など)。
- ・国際基準国内普及のためのトレーナー養成(GSTCトレーニングへの参加 in タイ、国内研修1回)。
- ・国内導入に向けた、サステナブル・ツーリズム国際認証フォーラムの開催(尾瀬・片品フォーラム 10/5-7)。
- ・ほか、コアメンバー会議(7回)、海外ネットワーク構築(GSTC 年次総会 in 中国、ITB アジア 2015 in シンガポール)。



フォーラム分科会の様子

今後の課題

国内向け基準の国際認証取得と、基準を活用した地域活性化のモデル地域作りが次の課題である。そこで、国内向け基準の作成と国際認証取得、基準に関する研修テキスト作成、研修会/フォーラムの開催に取り組む。